

平成19年6月秋田市議会定例会一般質問者順序

秋 水 会 佐 々 木 晃 二

市 民 ク ラ ブ 花 田 清 美

フ ォ ー ラ ム 2 1 小 林 一 夫

社 会 ・ 市 民 連 合 鈴 木 忠 夫

公 明 党 成 沢 淳 子

秋 水 会 菅 原 琢 哉

秋 水 会 熊 谷 重 隆

秋 水 会 齊 藤 善 悦

1 市長の政治姿勢について

- (1) 全国市長会会長として取り組むべき重点課題とその決意について
- (2) ふるさと納税に対する考えについて
- (3) 子育て教育税について反対の立場を明確に表明すべきではないか
- (4) 森林環境税に対する考えについて

2 産業経済の振興について

- (1) 産業経済基盤の強化について
- (2) 陸・海・空の交通結節点を有する本市の優位性を産業振興にどう生かしていくのか

3 本市財政について

- (1) 地方交付税の今後の見通しについて
- (2) 裁量的経費の削減について
- (3) 裁量的経費確保の見通しについて

4 第4次秋田市行政改革大綱について

- (1) 定員管理の適正化について
- (2) 改革内容の見直しを進めている項目について
- (3) 本年度において実施予定の重点項目とそれに伴う財政効果について

5 まちづくりについて

- (1) 中通一丁目地区市街地再開発事業について
 - ア 市としても再開発事業の進展に全力を傾けるべきではないか
 - イ 県との認識の違いによる停滞状況をどう解決していくのか
 - ウ 今後の事業の進捗見通しとスケジュールについて
- (2) 中心市街地活性化基本計画について

ア 中心市街地活性化基本計画の策定後における推進体制の基本的な
考えについて

6 福祉の諸問題について

(1) 社会福祉法人旭川やすらぎ会の一連の不祥事について

ア 本事件の概要及び本市の対応について

イ 社会福祉法人を監査する立場としての市の責任について

ウ 今後の社会福祉法人運営の正常化について、市はどのような指導
をするのか

(2) 株式会社コムスン問題について

ア 同社が本市で運営する事業所の状況とサービスの利用者数につい
て

イ サービスの利用者に対する市としての対応について

7 (仮称)北部地域市民サービスセンターについて

(1) どのような施設機能を予定しているのか

(2) 建設スケジュールについて

(3) 建設予定地について

1 中心市街地の活性化について

(1) 中通一丁目地区市街地再開発事業について

ア 県との協議はどのようになっているのか

イ 再開発事業に新庁舎の建設をリンクして検討することはできないか

(2) あきた21総合計画の中で、本市の拠点都市としての発展と、波及効果による圏域全体の地域力向上を目指した、県と本市との協働プロジェクトを設置するとしていたが、その一つである秋田市民市場を核とした秋田駅周辺のにぎわいづくりについて、どのような協議がなされているのか

2 第4次秋田市行政改革大綱について

(1) 指定管理者制度について

ア 今年度、指定管理者への移行を検討している施設はどのようなものがあるのか

イ これまで指定管理者に移行してきた施設について、移行後の市民サービスや費用対効果をどのように検証しているのか

ウ 公共施設の設置者として、利用者の安全を確保するために、指定管理者に対してどのような指導をしているのか

(2) 第三次秋田市定員適正化計画について

ア 第三次秋田市定員適正化計画において17年度から5年間で職員数を241人削減するとしているが、削減は可能なのか、また、年度別の退職者数及び採用者数はどのようになっているのか

イ 17年度から5年間の年度別の退職金総額は幾らか

ウ 職員給与の適正化について、給与体系の改定等により勤労意欲がそがれるというような閉塞感が庁内全体に流れているように感じられるが、今後どのようにして職員の意欲向上を図るのか

3 税制度について

- (1) 本市の新たな税体系構築に向けた継続的な検討を重ねていくとのことであったが、その後どのような検討がなされているのか
- (2) 創造的タックスエキスパート育成事業の状況と現状における評価について
- (3) 地方税電子化協議会へ参画し、電子申告等の導入について議論を重ねているとのことであるが、その見通しはどうか
- (4) 産業廃棄物税について、リサイクルの推進及び適正処理に係る経費に充てる目的税として、至急取り組み、検討したいとされているが、その後の検討内容について
- (5) 新たな法定外目的税導入による本市経済への影響について、どのように考えているのか

4 市営墓地について

- (1) 市営墓地の現状を考えると墓地の早期整備が必要と考えるがどうか
- (2) 新規市営墓地の供用開始はいつごろを予定しているのか
- (3) 財政負担を考慮し、新規に土地を取得するのではなく、市所有の未利用地を利用すべきと思うがどうか

5 環境問題について

- (1) ごみの減量や分別の徹底を図るための指導員（協力員）制度の検討について
- (2) 指導員制度モデル地区を設ける検討がなされたと思うが、その内容はどうか
- (3) ごみの有料化について
 - ア 昨年の決算特別委員会において、有料化について部内で研究中との答弁があったが、その後の検討内容はどうか
 - イ 有料化により不法投棄の増大が懸念されるが、どのように認識し

ているのか

ウ 有料化の際はどのように市民合意を得ていくのか

エ 有料化した場合の収入はどのくらいになると見込まれているのか

6 南部地域の諸課題について

(1) (仮称)南部地域市民サービスセンターの建設候補地として、旧農業試験場跡地はどうか

(2) 南部地域に常設のグラウンドゴルフ場を新設できないか

1 第11次秋田市総合計画の期間計画について

(1) 商工業の振興について

- ア 企業誘致の促進について
- イ 市内企業の業務拡大と設備投資の促進について
- ウ 企業の新分野進出への重点支援について
- エ 企業向け用地の開発、整備の推進について
- オ 若者の就業意識の向上と雇用の場の確保について
- カ 中高年齢者の雇用対策について
- キ 地域ブランドの創出の促進について
- ク 国内、国外への販路の拡大について

(2) 農林水産業の振興について

- ア 担い手の確保、育成について
- イ 経営安定対策の充実について
- ウ 戦略作目の産地づくりの促進について
- エ 流通、販売の促進について
- オ グリーン・ツーリズムの推進について
- カ スローフードへの取り組みについて

2 行政改革について

(1) 組織、人事、給与の見直しについて

- ア 職員給与の適正化について
- イ 長期的視点に立った人材の育成について
- ウ 決裁権限の見直しと組織のフラット化について
- エ 学校校務員の適正化と効率化について
- オ 学校給食業務の適正化について

(2) 民間委託の推進について

- ア 公立保育所の民間移行について

- イ ごみ収集業務の民間委託について
- (3) 自主性、自立性の高い財政運営の確保について
 - ア 税収の確保について
 - イ 国民健康保険税の収納率向上について
- (4) 市有財産の有効活用について
 - ア 市有財産の総合的な活用体制の整備について
 - イ 有効活用の実施について
- (5) 電子自治体化の推進について
 - ア 電子自治体化の推進方策の見直しについて
 - イ その推進について

3 福祉行政について

- (1) 生活保護の適正実施と自立支援の促進について
- (2) 適正な介護保険給付のための介護保険事業所への指導について
- (3) 公平、公正な要介護認定の推進について
- (4) 介護予防事業の推進状況について
- (5) 医療費適正化対策について
- (6) 国民年金加入者のデータ管理について

4 教育行政について

- (1) 本市の学校教育の基本方針について
 - ア 豊かな感性をはぐくむ教育活動の充実について
 - イ 確かな学力を育てる学習指導の充実について
 - ウ 体力の向上と健康の保持増進を図る教育活動の充実について
 - エ 子供一人一人に応じた支援活動の充実について
- (2) 教育現場の多忙化解消について
 - ア 小中学校の時間外勤務の実態について
 - イ 休憩時間取得の実態について
 - ウ 休憩室の設置について

エ 多忙化解消への対策について

(3) 各種学習状況調査テストについて

(4) 教員へのパソコンの支給について

(5) 指導要録及び健康診断票のパソコンによる記入について

1 市長の政治姿勢について

(1) 税制にかかわる課題について

ア 地方共同税（仮称）とふるさと納税に対する見解はどうか

イ 消費税率の引き上げについて、どのような見解を持っているのか

(2) 地方分権について

ア 合併手法による道州制は実施すべきではないと思うがどうか

イ 今後、市が国や県に求める権限委譲項目は何か

2 本市の行政組織について

(1) 秋田わか杉国体後に、時代の変化に合わせた組織機構の見直しをする考えはあるのか

3 第11次秋田市総合計画について

(1) 企業誘致と雇用確保に向け、さらに力を傾注すべきと考えるがどうか

(2) 財政について

ア 今後の歳入環境について、さらに厳しく受けとめるべきと考えるがどうか

イ 第11次総合計画に記載のある「新たな財源確保の手法」とは何か

ウ 予算要求時の一律マイナスシーリングはやめるべきと考えるがどうか

(3) まちづくりについて

ア 第11次総合計画に記載のある「都市の核となる都心を形成」とは、具体的にどのようなイメージなのか

(4) 中通一丁目地区市街地再開発事業について

ア 佐竹史料館の移築を中心とする施設計画はどのようなになっているのか

イ 佐竹史料館の移築を先行して進める考えはないのか

(5) 旧産業会館跡地にバスターミナル等を設置する考えはないのか

(6) 景観形成について

ア 第11次総合計画に記載のある「地区計画」及び「建築協定」について、建築基準法などの法令による基準を上回ることも想定しているのか

(7) 市営住宅について

ア 二世帯及び三世帯住宅を検討すべきと考えるがどうか

イ 地区を指定した戸建て住宅の建設を検討できないか

(8) 土地区画整理事業について

ア 秋田駅東第三地区土地区画整理事業について、秋田駅東第三地区土地区画整理事業関係町内会会長連絡協議会との話し合いは行われているのか、また、早期に事業を完成させるべきではないのか

イ 第11次総合計画に記載のある「整備手法の見直し」とは、具体的にどういうことか

(9) 秋田港のコンテナヤードの拡張はどのようになっているのか

(10) 農畜産物の販売ルートの開拓について

ア 台湾との販売交渉の進捗状況はどのようになっているのか

イ 韓国、中国などへの海外輸出を検討すべきと思うがどうか

ウ 県外への販路拡大には、どのように取り組んでいるのか

4 保育行政について

(1) 市立保育所では、24時間保育を実施していないが、その理由は何か

5 社会福祉法人に対する指導監査について

(1) 指導監査における指摘事項及び報告は、どのように処理されているのか

6 麻しん（はしか）等について

- (1) 麻しんの予防接種の接種率を把握しているのか
- (2) 本市における麻しんの発生状況はどうか
- (3) 麻しんのワクチンは、十分に確保されているのか
- (4) ポリオ、三種混合、風しんについて、予防接種の接種率はそれぞれ幾らか

7 新エネルギーの活用について

- (1) 今後の具体的な計画はあるのか

8 きれいなまちづくりについて

- (1) 公園や道路の照明灯など工作物の改修工事のあり方はどうなっているのか
- (2) 公園の樹木や街路樹の管理はどうなっているのか
- (3) 公園や街路樹の愛護の実態と今後の対応はどうなっているのか
- (4) 歩道を含む市道に対する苦情の実態とその対応はどうなっているのか
- (5) 表示板、看板などの屋外広告物の改修、撤去への指導はどうなっているのか

9 ごみの中間集積所について

- (1) ごみをいち早く収集するなどの観点から、ごみの中間集積所を設置する考えはないか

10 秋田市教育ビジョンについて

- (1) 教育ビジョンの内容とポイントは何か

11 地域の諸課題について

- (1) 市道秋田港四ツ谷線を四ツ谷側まで延長すべきと考えるがどうか
- (2) 土崎駅東口の排水対策はどうなっているのか

- (3) 土崎環状線將軍野踏切付近の歩道の傾斜を改修する考えはないのか
- (4) 將軍野東地区の道路環境整備は進んでいるのか

1 市政運営について

(1) 県の第4期行財政改革推進プログラムの基本方針による本市への影響について

ア 県単独補助金の廃止・縮小による福祉関連事業への影響について

イ 福祉関連事業への影響により、第11次秋田市総合計画に示されている施策・事業の実施期間や内容に変更は生じないのか

(2) 全国市長会会長として、市長の求める全国のモデルとなる市政運営について

2 子育て支援について

(1) 秋田市次世代育成支援行動計画について

ア 特定14項目の整備目標の進捗状況と課題の検証及び目標達成に向けた今後の取り組みについて

(2) 保育所入所待機児童の解消策について

ア 保育所入所待機児童の現状及び待機児童解消に向けた今後の対応について

イ 保育所入所情報の効果的な周知方法について

(3) 在宅子育てサポート事業の現状と課題及びその対応について

(4) 育児支援について

ア 24時間対応できる育児相談やより広範囲な育児支援が可能な体制の整備について

(5) 秋田県こども救急電話相談室（#8000）の充実に向けた働きかけについて

(6) 周産期緊急医療体制の整備について

ア 出産前後の母体や胎児、新生児に対する高度で専門的な医療や突発的な緊急事態に対応できる体制について

3 高齢者施策について

(1) 介護保険について

ア 公民館、地域センター、コミュニティセンター及び町内会館における介護予防事業の実施について

イ 地域密着型サービスの現状と今後の事業所の整備計画について

(2) 高齢者の虐待防止に向けた取り組みについて

(3) 地域包括支援センターに関する制度の情報提供のあり方について

(4) 本市の指導監査体制について

ア 社会福祉法人や社会福祉施設に対する指導監査をどのように行っていくのか

4 (仮称)市民サービスセンターについて

(1) (仮称)西部地域市民サービスセンターについて

ア 事務事業や権限の移譲、予算配分についてどのように検討しているのか

(2) (仮称)北部地域市民サービスセンターについて

ア 建設基本計画の策定に当たっての基本的な考え方について

イ サービスセンター建設とあわせて、土崎消防署の改築計画を早期に立てるべきではないか

5 防災対策について

(1) 耐震改修促進計画の概要について

(2) 防災に対する市民意識の向上及び自主防災組織の育成に関する今後の取り組みについて

(3) 防災学習施設の設置について

6 斎場改築について

(1) 改築のスケジュールについて

(2) 改築にあわせ、動物専用の火葬炉の併設について調査・検討する考

えはないか

1 健康で安全安心に暮らせるまちづくりについて

- (1) 自殺率が減少しない原因は何であると考えているのか、また、自殺予防に向けたより積極的な対策を講じる考えはないか
- (2) 市民に生活習慣の改善を促すため、どのような施策を講じているのか、また、市職員が率先して手本を示すような取り組みを行うべきと思うかどうか

2 地域防災の強化について

- (1) 初期消火活動のため、幼稚園、保育園、高齢者及び障害者施設に対し、既存の消火器のほかに投てき用簡易消火用具の設置を積極的に普及促進すべきと思うかどうか
- (2) 住宅用火災警報器の普及について、今後どのように取り組みを強化していくのか

3 男女共生社会の確立について

- (1) 第11次秋田市総合計画の期間計画では、「市の審議会、委員会などへの女性参画率」を現況の31.2%に対し、21年度目標を40.0%と設定しているが、その根拠は何か、また、中長期的な目標をどのように設定しているのか
- (2) 本市の職員全体のうち、女性職員の比率は31.2%であり、中でも一般行政職における課長補佐級以上の管理職では6.6%と女性職員の比率が少なく感じられるが、男女共生の観点から、この比率をどのように考えているのか、また、今後の目標値を設定しているのか

4 市民意見の聴取について

- (1) 本市では市民の意見を聴取する手法として、市民ミーティング、対話集会、市民100人会などを開催しているが、それらを一本化できな

いか

5 スポーツ活動の推進について

- (1) 本市発祥の8人制バレーボールについて、競技のさらなる普及のため、市が主導して秋田市長杯などのイベントを開催する考えはないか
- (2) 中学生のスポーツ活動時の安全を確保するため、公立中学校にAED（自動体外式除細動器）を設置し、必要な講習を教職員に受講させるべきと思うがどうか
- (3) 勝平市民グラウンドは天候により著しくコンディションが左右されるが、今後改善する考えはないか

6 環境対策について

- (1) 家庭から出る生ごみを減量化するため、具体的にどのような対策を講じているのか
- (2) 家庭用生ごみ処理機の性能をどのように把握、評価しているのか、また、処理機の普及促進を図るべきではないか

7 伝統工芸の振興について

- (1) 本市の伝統工芸の現状と振興策について、どのように考えているのか

8 北部地域の諸課題について

- (1) 北部地域においても市営墓地が必要と考えるが、建設候補地はどのように選定していくのか
- (2) 飯岡山の一部をグラウンドゴルフやドッグパークとしても活用できるよう、整備すべきではないか
- (3) 本市の海の玄関である秋田港周辺を活性化させるため、例えば、火力発電所の温排水を活用した釣り公園の整備など、にぎわいの創出につながるような具体的な計画を検討すべきではないか

- (4) 北部地域市民サービスセンター（仮称）建設基本計画策定事業について、地域住民の意見を集約するための期間は十分に確保されているのか、また、西部地域での経験を踏まえ、市民意見集約の手法に改良する点などはあるのか
- (5) 飯島小学校の通学路に設置しているグリーンベルトの塗装が消えかかっているが、児童の通学時の安全を確保する観点から修復する計画はないか

1 市長の政治姿勢について

(1) 全国市長会の会長として、低迷する地方の現状をどう見ているのか

(2) 地方分権改革における国と地方の役割の方向性について、会長としてどうあるべきと考えているのか

(3) 中通一丁目地区市街地再開発事業について

ア 年度内に事業計画案の策定と県への組合設立認可申請は可能なのか

イ 準備組合が目指す「平成22年度の事業完成」の方針に県、市とも対応できるのか

(4) 県子ども総合支援エリア（仮称）の整備事業について

ア 整備に当たって、本市との協議はどのようになされているのか

2 住民参加型「市場公募債」の発行について

3 防災対策について

(1) 市町合併に伴い、市域が広く、山林や河川が多くなったことにより、例えば、がけ崩れや河川のはんらんによって道路網が寸断され、山村集落が孤立化することが懸念されるが、地域特性に応じた防災対策をどのように講じるのか

(2) 防災情報をどのようにして市民に伝え災害から守るのか

(3) 夜間防災訓練の実施について

(4) 耐震改修促進計画の策定について

(5) 豪雨により下水道から水があふれ出す「内水はんらん」対策について

(6) 消防団員の確保について

4 農業振興について

- (1) 集落営農組織に対する経営支援体制について
- (2) 品目横断的経営安定対策の対象外の農家への支援について
- (3) 団塊世代に対する就農支援について
- (4) 集落営農・農業生産法人への参加と農地等の納税猶予制度について
- (5) 農業用廃プラスチックの再利用について

ア 農業用廃プラスチックの年間排出量と処理状況はどうか

5 畜産振興について

- (1) 本市が推進している千秋牛などの肉用牛のブランド化について、その実態と推進策はどうなっているのか
- (2) 自給飼料の確保を掲げているが、稲わらの有効活用を進める考えはないか
- (3) 国体関係者に提供する弁当の食材に太平山ポークを取り上げるなど、販路の拡大に努めているようであるが、養豚の生産農家数は極めて少なく、河辺・雄和地域の自然条件の利点を生かした生産量拡大の推進策は考えられないか
- (4) 食肉の処理・加工施設である秋田県食肉流通公社を市内に有しているが、地産地消の面からも製品の販売促進策に力を入れるべきと思うがどうか

6 教育行政について

- (1) 全国学力・学習状況調査の結果の取り扱いについて
- (2) 公立小中学校選択制について
- (3) 団塊世代の生涯学習について

7 地域の諸課題について

- (1) 河辺小学校グラウンドの改良について
- (2) 戸島小学区放課後児童クラブの設置について

1 第11次秋田市総合計画について

- (1) 産業経済基盤の強化と19 - 21期計画における取り組みについて
- (2) 家族や地域の絆づくりの取り組みについて
- (3) 市民協働と都市内地域分権の取り組み状況と今後の進め方について
- (4) (仮称)自治振興局の新設について
- (5) 公共交通機能の充実と(仮称)秋田市地域公共交通ネットワーク会議について

2 地域格差の是正について

- (1) ふるさと納税と地域格差の是正について
- (2) 限界集落などの高齢化の現状と人口減少対策について
- (3) 財政の現状と今後の見通しについて

3 産業振興について

- (1) 商工業と農林業の連携による産業振興について
- (2) 臨空港地域の特性を生かした産業振興について
- (3) 県との協働による活力ある地域づくりプロジェクトの進捗状況と今後の取り組みについて

4 農業振興について

- (1) 品目横断的経営安定対策、米政策改革推進対策及び農地・水・環境保全対策の進捗状況について
- (2) 集落営農の組織化に取り組む中で障害となっている問題とその対策について
- (3) 生産基盤の整備状況と今後の取り組みについて
- (4) 民間企業の農業参入の動向及び農地の移動や転用の状況について

5 地域の諸課題について

- (1) 小中学校の学校統合に対する考え方と戸米川小学校の改築について
- (2) 地域審議会の評価と今後のあり方について
- (3) 主要地方道秋田御所野雄和線の整備計画と太子前橋及び黒瀬橋の老朽化対策について